

第18回 世界ビルメンテナンス大会

WFBCS World Congress
Auckland, New Zealand
Building a Sustainable Industry
~ニュージーランド・オークランドで開催~
2011年2月6日~10日 16カ国、210名が参加
テーマ：『持続可能な産業の育成：地球環境保護 / 人材開発 / 収益性の追求』

各国のビルメンテナンス業者が隔年で、一堂に会する世界ビルメンテナンス大会の第18回大会が、ニュージーランド・オークランドのアオテアセンターで、2011年2月6日~10日までの5日間にわたり開催されました。

ニュージーランド大会は『持続可能な産業の育成:地球環境保護/人材開発/収益性の追求』をテーマに、下記のプログラムで進行しました。日本からの大会登録者は30名、非登録同伴者を含めた33名は、それぞれグループに分かれ、三々五々オークランドに到着、2月6日19:30から、全員出席で、日本団結団式が豪華客船の接岸する港のそばのレストランで開催されました。18:30から開催された大会歓迎パーティーに出席した流れで、結団式会場に集合、参加者間の懇親を深めました。

2月7日9時過ぎから開会式、ニュージーランドの先住民マオリ族の歓迎を受けました。ニュージーランド協会会長で世界連盟会長の、キング会長より簡潔な歓迎の挨拶。そして、日本からは、大塚耕平厚生労働副大臣のメッセージが、(財)ビル管理教育センター篠崎英夫理事長によって、紹介されました。



■大会概要

- 1) 開催期間 2011年2月6日~10日
- 2) 開催場所 ニュージーランド・オークランド(アオテアセンター)
- 3) 大会テーマ 'Building a Sustainable Industry:
Protecting the Planet / Developing People / Maximising Profit'

『持続可能な産業の育成:地球環境保護 / 人材開発 / 収益性の追求』

- 4) 参加者数(主催者発表による大会参加登録者数)

| | | | |
|----------|-----|------|-----|
| ニュージーランド | 53名 | 韓国 | 3名 |
| ブラジル | 37名 | カナダ | 3名 |
| オーストラリア | 33名 | フランス | 1名 |
| イギリス | 12名 | イタリア | 1名 |
| アメリカ | 11名 | オランダ | 1名 |
| 台湾 | 10名 | ベルギー | 1名 |
| ドイツ | 9名 | スイス | 1名 |
| シンガポール | 4名 | 日本 | 30名 |

■大会プログラム■

2月6日(日)

- 18:30 ~ 歓迎カクテルパーティー
 19:30 ~ 日本団結団パーティー(於;レストラン・ハーバーサイド)

2月7日(月)

- 9:15 ~ 10:15 オープニングセレモニー
 10:35 ~ 11:20 講演①「持続可能な施設管理の成功事例」 ロブ・ワトソン氏
 11:20 ~ 12:15 講演②「日中の清掃と従事する監督者」 ダグラス・クック氏
 13:30 ~ 14:30 講演③「ディバーシー社の持続可能なイノベーション表彰プレゼンテーション」
 エドワード・ロナーガン氏(ディバーシー社 CEO)
 15:00 ~ 16:00 講演④「環境持続可能戦略による恩恵」 サンドラ・ローターバッハ氏

2月8日(火)

- 9:15 ~ 10:15 講演⑤「近い将来の物語」 マイク・ハッチソン氏
 10:45 ~ 11:45 講演⑥「正しいボタンを押すということ」 アリソン・ムーニー氏
 11:45 ~ 12:30 パネルディスカッション「人材のベストな活用法」 マイク・ハッチソン氏 アリソン・ムーニー氏
 13:30 ~ 14:30 講演⑦「サービス産業の新しい国際的プラットフォームを利用する方法」 ブレット・ミッチ氏
 15:00 ~ 16:00 講演⑧「世界的な供給チェーンを開発する方法」
 18:00 ~ 20:00 次回大会開催国ブラジル協会主催カクテルパーティー

2月9日(水)

- 9:15 ~ 10:00 パネルディスカッション「救い主としての清掃」
 アンドリュー・ラーズ執行副会長(英国)
 クリス・クラックネル財務官(英国)
 ル・ロワ・ドック理事(米国)
 10:30 ~ 12:00 参加国パネルディスカッション 「パンデミックにどう対応しているか?対応するか?」
 13:00 ~ 18:30 ビッグデИАウト

2月10日(木)

- 9:15 ~ 10:15 パネルディスカッション「世界連盟の将来」
 10:15 ~ 11:00 閉会式
 19:15 ~ 23:30 フィナーレ・ガーラ・ディナー



《厚生労働副大臣メッセージ》

第18回世界ビルメンテナンス大会がここニュージーランド国・オークランド市において盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。また、私のメッセージを本日ここに御参集の皆様方、さらには世界各国でビルメンテナンスサービスに携わる方々にお伝えできることを大変光栄に存じます。

昨今、世界各国において、高層で大規模なビルが増え続けております。ビル内で一日の大半を過ごす人々が増加し、それらの方々の健康を守ることが、健康行政にとって重要な課題となっています。

我が国においては、ビルの衛生管理に関する基準等を定めた法律が1970年に制定されて以来、ビルメンテナンスサービス業に携わる方々のたゆまぬ御努力、御尽力により、ビルの環境衛生水準が良好に保たれてきました。

最近では、ビルの環境衛生上の維持管理に加え、地球環境保護のための省エネルギーへの配慮も必要となっており、ビルメンテナンスサービス業が果たす役割はますます重要になってきております。

本大会において、「持続可能な産業の育成：地球環境保護／人材開発／収益性の追求」というテーマの下、ビルメンテナンスサービスに携わる方々が世界各地から一堂に会され、知識や経験を共有し、また、友好の輪を拓かれることは、ビルメンテナンスサービスの持続可能な発展にとって誠に意義深いことであります。

本日御参集の皆様方が本大会において多くの成果を得て、今後のサービスの向上等に生かし、世界のビルメンテナンスサービス業が大きく発展されること期待しております。

最後に、皆様方の今後ますますの御活躍を祈念いたしまして、私の祝辞といたします。

2011年2月

日本国 厚生労働副大臣 大塚 耕平